

事務事業名 病児保育事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：1147

施策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030205-14-00
基本事業：	03	地域における子育て支援	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	急用時等に子どもを預ける場所がある又は人がいる保護者の割合 他の親子と交流している乳幼児をもつ保護者の割合		担当課	子育て支援課
			担当係	子育て支援担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成20年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
生後90日から小学校6年生までの児童及び保護者		当面症状の急変は認められず、医療機関による入院の必要はないが、他の児童との集団生活が困難な児童を、病院等に併設した施設で預かる。 対象：生後90日から小学校6年生までの児童 利用方法：利用者は予め、市もしくは施設に利用の登録及び申し込みを行う。また、前日までに利用施設へ電話による予約を行う。 実施施設：キッズケア二日市（山田小児科医院） ちくしのキッズデイケアハウス（もり小児科医院） 利用料金：児童1人につき1日 2,000円 生活保護世帯は無料 市民税非課税世帯は1日1,000円 利用時間：平日8:30～17:30 （土日祝日、お盆、年末年始、医院休診日は利用不可。）				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
対象児童の保護者が仕事を休まずに、児童を病院及び診療所に併設した施設に預けることができる。						

4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標	
		実績	実績	当初	要求	計画	計画		
病児保育利用児童数	人	494	502	550	550			550	
病児保育利用登録児童数	人	273	289	280	300			280	

5. コスト									
事業費	計	千円	12,831	12,827	12,860	12,860			
	国	千円	3,420	4,275	4,266	4,266			
	県	千円	3,430	4,275	4,266	4,266			
	地方債	千円			0	0			
	その他	千円			0	0			
	一般	千円	5,981	4,277	4,328	4,328			
正職員人工数	人工		0.2	0.2	0.2				
正職員人件費	千円		1,599	1,618	1,613				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円		14,430	14,445	14,473	12,860			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）	<状況> 利用児童数は減少傾向だが、登録児童数は横ばいである。 <原因> 近年利用児童数、登録児童数ともに減少傾向であったが、H30年度に病後児保育から病児保育へ事業を拡充したことにより、登録児童数が横ばいになったと思われる。								

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	登録児童数及び利用者の増加に向け、利用の周知を図るとともに、今後の推移を見守っていく。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）		備考・特記事項 or 進行管理欄							
「病気の回復期にある児童を預かって欲しい」との保護者からの強い要望を受け、H20年度にもり小児科、平成21年度に山田小児科医院にて病後児保育事業を開始。H27年度から、受け入れ対象年齢が小学3年生までから6年生までに拡大され、H30年度から病後児保育から病児保育へ変更し事業の拡充を行った。									